

平成20年度12月補正予算(案)の概要

平成20年11月11日

総務部財政課(223-2076)

- 国の「安心実現のための緊急総合対策」に対応し、12月補正予算を編成します。
- 特別支援学校の過密化対策や耐震化の促進、道路の防災対策や渋滞解消など、緊急に対処すべき事業について、25億20百万円を計上します。
- 補正予算に要する財源として、国庫支出金、県債などを計上しています。

1. 予算規模(一般会計)

現計予算額	1兆4,675億75百万円
12月補正額	25億20百万円
計	1兆4,700億95百万円

2. 歳入

国庫支出金	5億23百万円(1,514億60百万円→1,519億83百万円)
県債	19億67百万円(1,558億8百万円→1,577億75百万円)
分担金・負担金	30百万円(114億30百万円→114億60百万円)

3. 歳出

特別支援学校分校・分教室整備事業	4億32百万円(85百万円→5億17百万円)
県立学校耐震化推進事業	2億86百万円(27億90百万円→30億76百万円)
道路・橋りょう事業	3億90百万円(348億84百万円→352億74百万円)
街路整備事業	3億円(87億20百万円→90億20百万円)
港湾事業	50百万円(26億28百万円→26億78百万円)
直轄事業負担金	10億63百万円(237億14百万円→247億77百万円)